

功 績 概 要 書

1 受賞者

住 所	山形市
氏 名	原田 啓太郎
年 齢	73 歳
現 職	株式会社ハッピージャパン 代表取締役会長兼社長 株式会社ハッピープロダクツ 代表取締役会長 ハッピー協和株式会社 代表取締役社長 幸福縫衣機股份有限公司（台湾） 董事長 HARACHU (THAILAND) CO., LTD. President

2 受賞理由

本県の製造業を代表するハッピーグループの代表者として、本県産業の発展に大きく貢献している。グローバルな視点を持ち、家庭用ミシンや刺しゅう機、半導体関連装置、自動車関連部品など多岐にわたる製品を山形で製造し全世界に販売している。

また、社外役員や経済団体、教育関係機関の要職を務め、地域経済と次世代人材教育の牽引役として手腕を発揮するとともに、社会貢献活動にも積極的に取り組むなどその貢献度は非常に高い。

3 具体的功績

- (1) 大正12年からの歴史を受け継ぎ、技術力と品質管理の体系化を推進しているほか、ISO9001、ISO14001などの国際認証を取得し、製品の信頼性向上を図っている。海外進出にも注力し、平成26年からタイに現地法人を設立し、平成29年には量産拠点を設置するなど、グローバルな展開を推進している。令和3年以降、OEM中心の体制から転換し、自社オリジナルブランドミシンを立ち上げて国際的な認知度の向上を積極的に図るとともに、根強い需要がある欧米市場への輸出拡大にも注力し、新たな市場開拓を進めている。
- (2) 産業技術短期大学校の教育研究振興会では、顧問として技術者育成や産学連携に関与。産業界と教育現場をつなぎ、県内人材の裾野拡大に貢献している。
- (3) 山形商工会議所の議員を務め、製造業の代表として地域経済の政策提言に参画している。
- (4) 山形県経営者協会の理事として経営者ネットワークの発展に寄与している。
- (5) 株式会社ヤマコーや両羽協和株式会社、山形放送株式会社、株式会社山形銀行の社外役員を歴任し、培われたグローバルな視点や感性を基に自社のみならず県内他社のガバナンスの強化や経営監視機能の向上に貢献している。